

# 「けやき」通信 「こもび 木洩れ日」(其の2)

2007年5月10日発行

生活介護事業所「けやき」

☎0475 (44) 2888



## 田植えの季節にて

けやき開所して一ヶ月です。利用者の皆さんと少しずつ仲良くなってきたような…そんな気がしている今日の頃です。

そんな中、利用者の保護者の方や地域在宅で頑張っている親御さんのお話を伺う機会や、実際にけやきに見学にいらして下さる方がありました。恐らく、けやきの現状を見て、われわれスタッフの技量のなさ、設備の無さなどにごっかりされたことと思われまふ。申し訳ありません。

その一方で「地域の皆さんが欲しいと願っているものが何か」。恐らく、その一端でしかないのかもしれませんが、しかし、強烈に実感できる機会になりました。けやき開所時点からスタッフ全員が大事にしようと思ってきた「皆さんの思い」ですが、その「思い」の濃さ、重さをあらためて痛感しています。そして、あらためて、その「思い」をもとで、さまざまな条件があるなかを「けやき」が今後どう一歩一歩進んでいくべきか、深く考えさせられています。そう遅くない時期にビジョンを！と思っています。

田に植わったばかりの苗のように頼りなさは人一倍ですが、今はみずみずしさを売りにして、一歩ずつ歩んでいきます。今月もよろしくお願ひします。

(西)

## 光のある日

朝、利用者さんが集まると皆の好きな朝の会が元気に始まり一人一人出席を取り、一日のスケジュール・連絡事項・給食の献立などの確認をし、活動スタートになります。

先日は、天気も良かったので万木城へこいのぼりを観に行きました。高台の為風が強くこいのぼりが勇ましくバタバタ泳いでいる姿に男性陣はクギズケになっていました。そんなこいのぼりに圧倒されながらお城まで上がると景色は最高上から皆とこいのぼりを見下ろし大きな声で騒ぎ、とても気持ちのいい一日でした。こんどは、女性陣の喜ぶ所に行きましょうね。

(T)

## ある日の風

朝、挨拶もそこそこにウォーキングへ出発！曇空、ひんやりした風のなか、川沿いのサイクリングロードをせっせと歩く。川の流れに見入りながら、職員の下手な歌を聞きながら、あるいは黙々と。田んぼの真っ只中にさしかかった時、ポツッ、ポツッ。「あっ、降ってきた〜！」

雨宿りできるのは田んぼの水を汲み上げるポンプ小屋。通りがかった農家の方に怪訝そうに見られながらも、急いで皆、小屋に身を寄せる。いつもはアクシデントに弱い面々も妙にホッとした落ち着いた雰囲気。不思議だな、と思ったら雨がやんだ。気がつけば正午。昼ごはん目指して急いで帰ろう！心なしか足取りも軽い…。

(N)

## 保護者の皆さんへご連絡

- ① 4月分の利用料等の請求を送付します。ご不明な点がありましたら遠慮なくお問い合わせください。

- ② 5月にちょっとした外出を計画しております。実費負担を500円ほどいただくこととなります。ご了承ください。日程、内容は別紙、お手紙にてご連絡いたします。